

SEINAN
GAKUIN UNIVERSITY

申込方法

ホームページから

西南学院大学 生涯学習





FAXから

FAX: 092-823-3172

注意事項

※ お申し込みは先着順に受け付け、順次「受講手続きのご案内」と「郵便払込取扱票（郵便局専用）」を郵送いたします。

※ 受講手続きの完了連絡は、受講料納入確認後にメールでお知らせいたします。

※ 定員に達し次第、受付を終了いたします。なお、申込者が5名に満たない場合は開講しないことがあります。

※ 都合により、予告なく開催内容や講師の一部、会場を変更する場合があります。

※ 受講にあたっての禁止事項および注意事項をお守りいただけない場合、その他講座の運営に支障をきたす行為が認められた場合は、ご受講いただけないことがあります。

FAX申込書

学校法人 西南学院 社会連携課宛

FAX: 092-823-3172

希望講座に☒をつけてください

☐ 1. 「働く」とは何かを考える	☐ 7. 取材と掌編執筆
☐ 2. 日本のジェンダー平等はなぜ進まないのか	☐ 8. ようこそ手話の世界へ 手と目で会話を楽しもう
☐ 3. 古文書を読むー「シーボルト台風」I	☐ 9. フランスの食文化をもっと身近に!
☐ 4. Presentations in English (英語でプレゼン)	☐ 10. 現代福祉の諸相 Part.2 ～聞こえますか、当事者の声～
☐ 5. 飛行機と航空ビジネスの世界を知る	☐ 11. キリスト教と教会の音楽
☐ 6. こころの整理術	

住 所	〒		
フリガナ		性 別	年 齢
氏 名		男 ・ 女	歳
電話番号			
メー ル アドレス	@ ※受講手続き完了連絡はメールでお知らせいたします。添付ファイルが受取可能なメールアドレスをご記入ください。		
属 性 (複数回答可)	☐ 1. 会社員 ☐ 2. 公務員/団体職員 ☐ 3. 自営業 ☐ 4. 主婦 ☐ 5. 本学在学生(在学番号:) ☐ 6. 他大学生(大学名:) ☐ 7. 高校生(高校名:) ☐ 8. 本学教職員(所属:) ☐ 9. その他()		
本学の卒業生ですか? (高校生・大学生以外の方)	☐ 1. 卒業生 ☐ 2. いいえ		
本学の公開講座を受講したことがありますか?	☐ 1. ある ☐ 2. 今回がはじめて		
本講座を知ったきっかけは何ですか? (複数回答可)	☐ 1. 本学からの案内メール ☐ 2. 本学のホームページ ☐ 3. 本学のSNS[X(旧Twitter)・Facebook] ☐ 4. チラシ(ポスティング) ☐ 5. チラシ(設置場所:) ☐ 6. 福岡市政だより ☐ 7. 生涯学習サイト(名称:) ☐ 8. インターネット(ご自身で検索) ☐ 9. その他()		
今後、希望される講座があれば、ご記入ください。			

申込時にお預かりした上記の個人情報は、当講座の実施・運営ならびに次回の講座や本学主催の講演会などのご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。なお、個人情報は紙及び電子データで保存し「西南学院個人情報保護規程」に則って、第三者への無断提供、紛失、遺漏、改ざんなどがないよう、適切に管理いたします。

注意事項同意確認

受講にあたって上記の注意事項を確認しました ☐ ※同意いただけましたら☒を入れてください。

西南学院大学
公 開 講 座

2025年度 後期

あらゆる世代の「学びの場」

西南学院大学は、地域社会とのコミュニケーションを活性化させ、大学が持つ知的財産権等を広く社会に還元するために公開講座「西南コミュニティカレッジ」を開講しています。
西南学院大学内にある西南コミュニティセンターを中心に、年間20以上の講座を開講しています。



西南コミュニティカレッジ
COMMUNITY COLLEGE

国際文化学部提供講座

1 講座形式

2 定員

3 開催期間

4 受講料

5 応募期限

1 「働く」とは何かを考える

1 対面形式

2 50名

3 11/20～12/11 毎週(木) 18:30-20:00

4 4,000円(全4回分)

5 11/6(木) 必着

講座内容 私たち人間にとって、「働く」ということは何でしょうか。権利であり義務でもあり、喜びも苦悩ももたらす、働くということ。時に「氷河期」や「売り手市場」などの言葉で表現される、社会における就職事情。本講座では、文学・歴史学・神学・文化人類学などを専門とする研究者たちが、様々な時代・地域の労働観や仕事の在り方について語ります。これらを通じて、あなたや社会にとって「働く」とは何かを、共に考えましょう。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	11月20日(木)	就活の文化ー日本と西アフリカの比較から考える	国際文化学部 准教授 伊東 未来
2	11月27日(木)	文豪の仕事論ー夏目漱石にとって「働く」とは何か	国際文化学部 教授 西村 将洋
3	12月 4日(木)	日本人移民と労働ーアメリカへ渡ったからゆきさんの経験	国際文化学部 准教授 大原関 一浩
4	12月 11日(木)	新しい「アレオパゴス」で愛を告げるー教皇レオ13世に始まるカトリック教会の社会教説について	国際文化学部 教授 西脇 純

西南学院大学

問い合わせ先

学校法人 西南学院 社会連携課 (平日9:00-17:00)
Tel : 092-823-3952 ✉ sw-ext@seinan-gu.ac.jp

2 日本のジェンダー平等はなぜ進まないのか

1 対面形式 2 24名 3 9/26～10/24 毎週(金) 18:30-20:00 4 5,000円(全5回分) 5 9/10(水) 必着

講座内容 日本のジェンダー平等は国際的に見て大きく立ち遅れたままである。世界経済フォーラムのグローバル・ジェンダー・ギャップ指数の順位は146か国中118位で、G7中最低である。また、2024年10月の国連女性差別撤廃委員会は総括所見で60もの項目に言及した。このような状況の背景に横たわるものについて、考える。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	9月26日(金)	なぜジェンダー平等が進まないのか、現状を考える(ワークショップ)	講師全員
2	10月3日(金)	女性差別撤廃委員会(CEDAW)第89会期第9次日本報告審議総括所見(2024年10月)を読み解く	元人間科学部 教授 倉元 綾子
3	10月10日(金)	教育現場におけるジェンダー不平等の実態と改善策を考える	人間科学部 教授 中馬 充子
4	10月17日(金)	判例に見るジェンダーと家族	人間科学部 教授 河谷 はるみ
5	10月24日(金)	ジェンダー平等を実現するカギを探る(ワークショップ)	講師全員

3 古文書を読むー「シーボルト台風」I

1 対面形式 2 24名 3 9/30～12/2 隔週(火) 18:30-20:00 4 5,000円(全5回分) 5 9/12(金) 必着

講座内容 1828年9月17日、日本の暦では文政11年8月9日、猛烈な台風が北部九州を襲いました。この台風によって、帰国するシーボルトが乗る予定の船が座礁し、積み荷から「日本地図」などが見つかり、「シーボルト事件」が発覚したと語られてきました。これは「ウソの噂」です。「噂」の真偽を検討する前に、どれほどの台風だったのか、長崎や福岡に残る当時の記録を読み、考えます。

*10月28日(火)は講座はございません。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	9月30日(火)	「シーボルト台風」I-1	国際文化学部 教授 宮崎 克則
2	10月14日(火)	「シーボルト台風」I-2	
3	11月4日(火)	「シーボルト台風」I-3	
4	11月18日(火)	「シーボルト台風」I-4	
5	12月2日(火)	「シーボルト台風」I-5	

4 Presentations in English (英語でプレゼン)

1 対面形式 2 24名 3 10/1～10/29 毎週(水) 14:00-15:30 4 5,000円(全5回分) 5 9/16(火) 必着

講座内容 「プレゼン」は単なる一方的な情報発信ではなく、その内容の良い点や足りない点、異なる視点等を聞き手と共有する、大切なコミュニケーションツールです。本講座では、受講者が「文章を組み立てる+話す+聞く+応答する」ことに親しむことが目的です。毎週、講師によるトピック紹介後、数名が短い発表をし、他の受講者から質問やコメントを募って話し合います。発表が苦手な方、未経験の方、久しぶりの方—どなたでも歓迎です。一緒に楽しく英語で挑戦しましょう!

*講座は基本的に英語で行われますが、分からないことがありましたら日本語でも対応します。
*英検2級以上あるいは同程度の英語力が望ましいです。
*第1回は当日、第2回から第5回は、前週に配付される資料を参考に、発表・話し合いをします。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	10月1日(水)	Where would you live? 住まいを自由に選ぶことができたとしたら	(株)キャンバスサポート西南 木村 華子
2	10月8日(水)	What would you eat? 日本のお米が食べられなくなったとしたら	
3	10月15日(水)	Which era would you choose? 生まれ変わることができたとしたら	
4	10月22日(水)	Who would you befriend? 有名人と友人になれるとしたら	
5	10月29日(水)	What would you do with 100 million yen? 宝くじで1億円当たったとしたら	

5 飛行機と航空ビジネスの世界を知る

1 対面形式 2 24名 3 10/2～10/23 毎週(木) 14:00-15:30 4 4,000円(全4回分) 5 9/17(水) 必着

講座内容 世界の人流・物流を担うエアラインビジネスは、アフターコロナの世界でさらなる変革を求められています。一方で、これからの時代はSDGsの達成や地域活性化など、社会課題の解決において航空会社が果たす役割はますます大きくなっていきます。本講座を通じて、世界と日本の航空事情に触れたうえでエアラインビジネスの現状と課題を学び、航空会社が社会の中で果たす役割について考えます。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	10月2日(木)	世界と日本の航空事情	日本航空株式会社 実務家講師 友納 道子
2	10月9日(木)	航空業界の現状と課題①	
3	10月16日(木)	航空業界の現状と課題②	
4	10月23日(木)	航空会社のSDGs	

6 こころの整理術

1 対面形式 2 24名 3 10/7～11/4 毎週(火) 14:00-15:30 4 5,000円(全5回分) 5 9/22(月) 必着

講座内容 「こころの整理術」は、認知行動療法を基にした連続講座です。第1章では自己理解を深め、第2章で思考の整理術を学びます。第3章では感情のコントロール方法を探求し、第4章で行動の改善策を実践します。最終章では、これらの技術を日常生活にどう活かすかを考え、皆様がご自身の「こころの整理術」を身につけることを目指します。心の健康を向上させるための実践的な手法をご一緒に学びましょう。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	10月7日(火)	自己理解の第一歩 ー感情と思考の関係を知るー	公認心理師・臨床心理士 山下 雅子
2	10月14日(火)	思考の整理術 ーネガティブな思考パターンを見直すー	
3	10月21日(火)	感情のマネジメント ーストレスと向きあう技術ー	
4	10月28日(火)	行動の変容 ー小さな一歩から始めるー	
5	11月4日(火)	持続可能な「こころの整理術」	

7 取材と掌編執筆 抽選講座

1 対面形式 2 20名 3 10/8～11/5 毎週(水) 18:30-20:00 4 5,000円(全5回分) 5 9/8(月) 必着

講座内容 物語をつくるには自分以外の誰かの言葉や経験も重要です。本講座では受講生同士が互いに取材を行い、その内容を踏まえ、講座期間中に掌編小説を執筆していただきます。

*本講座は抽選講座となります。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	10月8日(水)	掌編の基本	小説家 中山 智幸
2	10月15日(水)	取材の基本	
3	10月22日(水)	取材実践	
4	10月29日(水)	推敲など	
5	11月5日(水)	講評	

8 ようこそ手話の世界へ 手と目で会話を楽しもう

1 対面形式 2 24名 3 11/5～11/26 毎週(水) 14:00-15:30 4 4,000円(全4回分) 5 10/21(火) 必着

講座内容 2025年、日本で初めてデフリンピック(国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」)が東京で開催されます。また、2024年には合理的配慮が義務化され、障がいを持つ人々の環境が少しずつ変化をしています。この講座では、ろう者(聴覚に障がいのある方)が使う「手話」を中心に、学んだその日から使える簡単な手話表現と、話した言葉を文字に出しながらコミュニケーションを取る、音声認識アプリを活用した文字起こしと一緒に体験しながら学んでいただきます。

*第4回目はスマートフォンを活用します。
*「UDトーク」という無料のアプリケーションをダウンロードしていただきます。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	11月5日(水)	聞こえない世界を体感しよう	特定非営利活動法人聴い・看相互支援センターMCP 本学非常勤講師 本田 いずみ
2	11月12日(水)	手話①表情・挨拶・名前(指文字)	
3	11月19日(水)	手話②指文字と数字・好きなこと	
4	11月26日(水)	文字で会話をしよう (音声認識アプリの活用)	

9 フランスの食文化をもっと身近に!

1 対面形式 2 24名 3 11/6～12/4 毎週(木) 14:00-15:30 4 5,000円(全5回分) 5 10/22(水) 必着

講座内容 フランスは2010年に「フランス人の美食」が、2022年に「フランスパンのバゲット」がユネスコの世界無形文化財に登録された。食文化が登録されるのは世界初であり、今年で15周年を迎える。食文化はフランスによる文化外交の一旦を担うものでもある。いったいフランスのガストロノミー(美食)の何が歴史的・文化的価値を担い伝承されていくものとみなされているのか。5回の講座でフランスの食生活をより身近に感じていきましょう。

*受講者には、『ガストロノミーの誕生ーフランスの食文化から見た文学・絵画ー』(著者:武末 祐子 出版:左右社 発行年:2025)を進呈します。

10 「西南社福の輪」リレー講座 現代福祉の諸相 Part.2 ～聞こえますか、当事者の声～

1 対面形式 2 24名 3 11/10～12/8 毎週(月) 18:30-20:00 4 4,000円(全4回分) 5 10/24(金) 必着

講座内容 前回に続き本学社会福祉学科の在学生、卒業生、教職員からなる「西南社福の輪」によるリレー講座として開催される今回の講座では、福祉支援の当事者の声に耳を澄ませ、現代福祉の諸相を理解したいと思います。当事者の声とは、どのような声で、何を意味し、その声をどのように受け止めればよいのでしょうか。そして、私たちには何ができるのでしょうか。みんなで考えてみませんか。

*11月24日(月)は講座はございません。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	11月10日(月)	身近に存在するまちの声 ー声なき声と日常の支え合い	新宮町社会福祉協議会 人間科学部 教授 足立 将之 倉田 康路
2	11月17日(月)	震災にあった人たちの声 ー被災者の暮らしと支援	本学非常勤講師 木山 淳一
3	12月1日(月)	「生きづらさ」を抱えた人たちの声 ー不登校・疾患・障がいと暮らし	一橋大学大学院 森田 美紀
4	12月8日(月)	重度の障害がある人たちの声 ー障がい者の暮らしを支える	人間科学部 准教授 明日へ向かって Myself 倉光 晃子 近藤 優衣

11 キリスト教と教会の音楽

1 対面形式 2 24名 3 11/11～12/16 毎週(火) 14:00-15:30 4 5,000円(全5回分) 5 10/27(月) 必着

講座内容 キリスト教と音楽は切っても切れない関係にあります。そもそも西洋音楽の発展はキリスト教なしにはあり得ませんでした。当講座では、キリスト教音楽の歴史や歴史に名を残した作曲家の信仰を辿るとともに、現代の教会で歌われている讃美歌も取り上げながら、それらが私たちの人生に訴えるメッセージを考えます。また講座の中では、たくさんの讃美歌を歌いたいと思います。学んで歌って元気になりましょう。

*12月2日(火)は講座はございません。

	開催日	内容・講義テーマ	講師
1	11月11日(火)	歌う宗教キリスト教、教会はなぜ歌うのか?	福岡西部バプテスト教会牧師 本学非常勤講師 麦野 達一
2	11月18日(火)	超駆け足、キリスト教音楽の歴史	
3	11月25日(火)	大作曲家の信仰	
4	12月9日(火)	讃美歌の歴史、唱歌とオラショ	
5	12月16日(火)	私たちの人生と讃美歌、心の支えになる歌	